



か み よ し

平成30年度 神美小学校 学校教育目標 (詳細は裏面) 「ふるさとに感謝し、夢を実現する力を身につけ、役立つことを喜びに できる子どもの育成 ～みんなの喜びを自分の喜びに～」

昨年度まで、本校の学校教育目標は「ふるさとを愛し、頭の汗・体の汗・心の汗、3つの汗をしっかりとかく子を育てる」でしたが、今年度より、学校教育目標を「ふるさとに感謝し、夢を実現する力を身につけ、役立つことを喜びにできる子どもの育成～みんなの喜びを自分の喜びに～」と決めました。

歴史ある神美の郷に生まれ、豊かな自然に恵まれ、地域の多くの方々から愛され支えられている子どもたちには、生まれ育ったふるさと神美や豊岡に感謝でき、ふるさとが大好きな人になってほしいと思います。

また、子どもたちには、将来の夢や目標を実現するため、これまで通り3つの汗をしっかりとかけ、学力をつけ、健康な体をつくり、他の人を思いやる優しい心を持つとともに、ねばり強くやり続ける強い意志や他の人と協力して取り組む協働性などを身につけ、将来は「なりたい自分」になってほしいと思います。

さらに、身につけた力を人の役に立て、人の喜びや幸せに繋がることに役立ててほしいと思います。そのことは必ず自分の喜びや幸せに繋がります。みんなの喜びを自分の喜びにできる人になってほしいと思います。

学校・園の全職員がチーム神美として一丸となり、「すべては子どもたちの笑顔のために」を合言葉に、子どもたち一人一人に寄り添った教育を推進し、ふるさとに感謝できる子ども、夢を実現する力を身につけた子ども、役立つことを喜びにできる子どもの育成に努めて参ります。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



きれいに色ぬり（ほし組）



お話を聞く（そら組）



初めての給食（1年生）



歌の練習（2年生）



算数の授業（3年生）



算数の授業（4年生）



国語の授業（5年生）



学級活動（6年生）

中嶋神社の菓子祭に神美小学校全児童で「田道間守の歌」を奉納

4月15日（日）の中嶋神社の菓子祭には、「ふるさと学習」の一貫として、全児童が参加して「田道間守の歌」を奉納しました。1年生も紙芝居で田道間守のことを学習した後に、歌の練習をしました。当日には元気よく大きな声で「田道間守の歌」を歌いあげ、多くの観衆からほめていただいたことで、子どもたちは充実感と達成感を味わい、大変喜んでいました。校長室に昭和42年に「田道間守の歌」を奉納した時の写真が掲示されており、少なくとも51年間は「田道間守の歌」の奉納が続いていることが分かりました。



田道間守の歌の奉納
（今年）



昭和42年の歌の奉納
（51年前）



たちばなの花



たちばなの実
（時じくの香の木の实）